



メラだより



刈谷の授業を全国へ 刈谷南中学校 (7月18日)



「29年度ソニー子ども科学教育プログラム」で全国1位の最優秀校に選ばれた刈谷南中学校で研究内容や授業実践の発表が行われ、全国から多くの先生が訪れました。

1年生のばねの授業では、活発なグループワークが行われており、生徒同士で意見を交換しながら、さまざまな視点から科学現象を考察していました。また、積極的に自分の意見をクラスに発表する姿が見られました。

陶芸って楽しい！ スペースAQUA (7月25日)



夏休みに入った子どもたちが、こども陶芸教室に参加しました。お皿やマグカップ、貯金箱など思い思いの作品を作りました。中には恐竜やレーシングカーに挑戦する子も。重くて固い陶芸用の粘土に苦戦しながらも、いろいろな道具を工夫して使い、すてきな作品が出来上がりました。子どもたちは「焼き上がりが楽しみ」と笑顔を見せました。

その舞、勇ましく 市内中心部 (7月29日)



台風の影響で新楽が中止となり、本楽のみの開催となった天下の奇祭「万燈祭」。台風一過の夜を、時間をかけて作られた勇壮な万燈が美しく彩りました。

笛や太鼓の音色とともに響き渡った「わっしょい」のかけ声。2日分の有り余るパワーを感じさせる舞は、訪れた観客約55,000人を圧倒しました。